

2025 年度第 1 回 評価技術研究会のご案内

協賛：公益社団法人 日本セラミックス協会 ガラス部会

「分析・評価を助ける AI・ロボティクス」

一般社団法人ニューガラスフォーラム

AI・ロボティクスは研究開発分野でも着実に浸透しつつあり、ロボティクスを活用した実験の自動化や、AI を活用した大量のデータ処理・分析は、ガラス研究の在り方に大きな変革をもたらすと予想されます。今回の評価技術研究会では「分析・評価を助ける AI・ロボティクス」をテーマに、4 名の先生方に最新の情報をご講演いただきます。ガラス技術者の方に貴重な情報を提供できると思いますので、多くの方のご参加をお待ちしております。

今回の評価技術研究会は対面とオンラインを組み合わせたハイブリッド方式で行います。また参加者同士の交流を深めるために、講演終了後に**技術交流会**を行いますので、ぜひご参加ください。

1. 日時：2025 年 8 月 26 日（火）

講演：13:00～16:10

技術交流会：16:30～18:00

- 立食形式で、アルコール／ソフトドリンクと軽食のご提供を予定しています。
- 講師の先生方はご都合により技術交流会にご参加いただけない場合があります。

2. 場所：日本ガラス工業センター 地下会議室

住所：東京都新宿区百人町 3-21-16

アクセス：JR 山手線 新大久保駅から徒歩 6 分

（ZOOM によるオンラインと併用利用予定）

3. プログラム

3-1. 事務連絡 13:00～13:05

3-2. 開会挨拶 13:05～13:10

本間 剛 評価技術研究会主査（長岡技術科学大学 教授）

3-3. 講演

講演① 13:10～14:05（講演 45 分、質疑応答 10 分）

「材料研究データの AI-ready 化技術を共用するプラットフォームの構築」

吉川 英樹 先生（国立研究開発法人 物質・材料研究機構 技術開発・共用部門

データ創出・活用型データ連携部会運営室 上席室長）

【要旨】

研究現場で生産される材料計測等のデータの記録において、機械学習へ効率的に展開するためには、実験装置メーカー独自の形式に依らない可読性に優れた汎用形式でのメタデータおよび数値データの記録、数値データの較正、スペクトルや画像のオリジナルデータからの特徴量群の抽出などの記録データのAI-ready化が必要になる。本講演では、AI-ready化の作業フローを自動化し実装した共用プラットフォームの構築と活用の事例を紹介する。

講演② 14:05～15:00（講演 45 分、質疑応答 10 分）

「小型協働ロボットによるラボラトリオートメーション」

丸山 堅一 先生（株式会社デンソーウェーブ 営業企画部 企画 2 室 担当課長）

【要旨】

社会問題である労働力不足を背景に、研究部門では自動化のニーズが高まっている。一方で、研究部門では自動化を推進する人員がいないため、自動化が進んでいない。デンソーウェーブでは、デンソー社内の研究部門からの自動化ニーズに小型協働ロボットを活用して対応した実績をもとに、液体調合・定容・粉体秤量の 3 つの標準システムを商品化した。これらの商品を通じて、ラボラトリオートメーションを実現する事例を紹介する。

----- 休憩（10 分） -----

講演③ 15:10～16:05（講演 45 分、質疑応答 10 分）

「分析装置の自動化/機械学習の事例紹介と、ラボの自動化の阻害要因と対応案」

上野 楠夫 先生（株式会社堀場製作所 先端材料・半導体センター

先端材料ソリューション部 副部長）

中谷 仁 先生（株式会社堀場製作所 開発本部 プロセスエンジニアリングセンター

IoT & データアナリティクス部 Data Science チーム サブリーダー）

【要旨】

堀場製作所の分析装置を活用した材料評価手法と、その自動化や機械学習の適用事例、さらにそれらの取り組みから得られた成果や直面した課題について紹介する。また、複数の分析機器を連携させるラボ自動化における阻害要因の解説と、日本分析機器工業会が推進する自動化への取り組みについても併せて紹介する。

3-4. 事務連絡 16:05～16:10

4. 研究会参加費について

- 会員企業の方 ： 13,000 円
- 非会員企業の方 ： 25,000 円
- 官学研究者の方 ： 1,000 円 <年間登録者無料>

<次ページに続きます>

5. 参加申込み

次の①～⑧の事項を記入の上、**2025 年 8 月 18 日（月）**までにセミナー研究会窓口まで e-mail にてお申込み下さい。追って請求書を送付いたします。

- | | |
|----------------------------|---------------------|
| ① 氏名（フリガナ） | ② 所属（会社名・部署） |
| ③ E-mail アドレス | ④ 住所 |
| ⑤ TEL 番号 | ⑥ 参加を希望するセミナー・研究会名 |
| ⑦ 希望する参加方式（現地参加または Web 参加） | ⑧ 現地参加の場合、技術交流会への出欠 |

6. 問い合わせ先

一般社団法人ニューガラスフォーラム

セミナー研究会窓口（yamamoto@ngf.or.jp） 担当：神吉（かんき）

〒169-0073 東京都新宿区百人町 3-21-16 日本ガラス工業センター2F

TEL:03-6279-2605 FAX:03-5389-5003

以上